



平成25年2月5日

各位

上場会社名 日本冶金工業株式会社
 代表者 代表取締役社長 木村 始
 (コード番号 5480)
 問合せ先責任者 取締役常務執行役員経理部長 久保田 尚志
 (TEL 03-3273-3613)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成24年10月30日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

平成25年3月期通期連結業績予想数値の修正(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	110,000	△2,900	△4,000	△4,800	△31.03
今回修正予想(B)	108,000	△5,000	△6,000	△7,000	△45.25
増減額(B-A)	△2,000	△2,100	△2,000	△2,200	
増減率(%)	△1.8	—	—	—	
(ご参考)前期実績 (平成24年3月期)	134,860	2,652	1,355	839	5.92

平成25年3月期通期個別業績予想数値の修正(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

	売上高	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	86,000	△4,000	△4,800	△31.03
今回修正予想(B)	85,000	△5,800	△6,900	△44.60
増減額(B-A)	△1,000	△1,800	△2,100	
増減率(%)	△1.2	—	—	
(ご参考)前期実績 (平成24年3月期)	107,294	1,349	1,596	11.26

修正の理由

世界経済の回復が遅れていることなどにより、ステンレス特殊鋼製品市場の需給環境は国内外とも厳しい状況が続いておりますが、一方で国内向けを中心に製品販売価格の改定が浸透しつつあること、また為替相場において円高の是正が進んでいることなど、以前に比べて明るい材料も見受けられます。しかしながら当第3四半期連結累計期間の経営成績を踏まえて、誠に遺憾ながら平成24年10月30日に公表した平成25年3月期通期業績予想を修正いたします。

また、このような経営環境においても黒字を計上できるような体質にすべく、平成24年10月30日に公表した「総コスト削減計画」の着実な実行に向け、引き続きグループ総力を上げて注力してまいります。

※上記の予想は、発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後発生する様々な要因により予想数値と異なる可能性があります。

以上